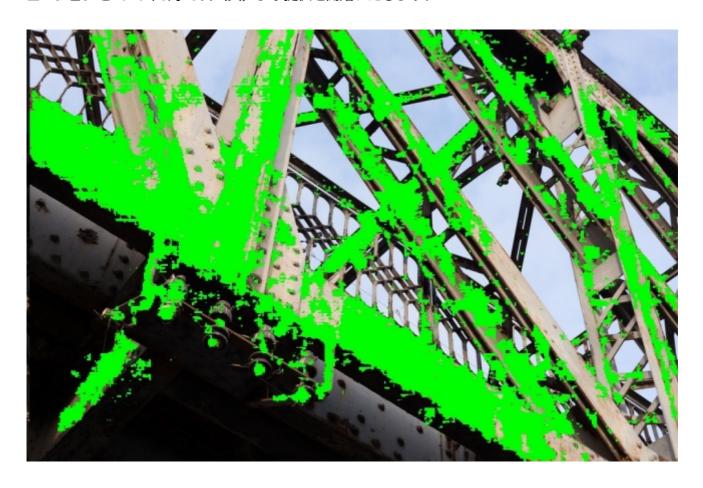
画像/映像からさびの発生検知と領域特定を行うAIソリューションを提供開始

プレスリリース発表元企業: Automagi



鉄塔や橋梁などのさびの点検業務の効率化が可能に

企業の様々な課題を解決するためのAI(人工知能)ソリューション「AMY(エイミー)」を開発・提供するAutomagi株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:櫻井将彦、以下Automagi)は、画像や監視カメラの映像から鉄塔や橋梁のさびの発生の検知や、発生範囲の特定を行うことが可能なAIソリューションを2018年5月29日(火)より提供を開始いたします。



鉄塔や橋梁の設備に多く使用されている耐候性鋼材は、さびの補修塗装や除去に多大な労力が発生するため、早期にさびを検知し補修することが重要になっています。また、さびの目視による点検業務は、 点検員の熟練度によりさびの発生範囲の特定が左右されるという課題もあります。

本ソリューションは、鉄塔や橋梁などを撮影した画像、または監視カメラの映像から、深層学習(ディープラーニング)の技術によりさびの発生検知と領域特定の判定が行えます。また、さびの領域ごとに細かく腐食の度合いの判定も数値化できるため、ある程度腐食が進んだ段階で検知するということも可能です。

本ソリューションを導入することで、これまで定期的に点検員が行っていた目視の診断作業の工数の削減と、領域特定を高い精度で行うことが可能になります。

本ソリューションでは、Automagiがこれまで培ってきた深層学習(ディープラーニング)による画像認識の技術と、認識精度を高めるための様々な画像処理技術が活用されております。同手法でビビ割れ (クラック) や腐食、領域破損の検知にも取り組む予定です。

Automagiは、保有設備のメンテナンス・保全を必要とされる企業に対し、老朽インフラの異常検知、保全、部材交換業務の省力化を支援することのできる画像/映像分析ソリューションを提供することを始めとして、あらゆる企業の様々な業務の自動化、省力化、高度化を実現するために、AIを活用したサービスの提供に今後も努めていきます。

くさび検知AI適用前の画像>

[画像1: https://prtimes.jp/i/12535/23/resize/d12535-23-827903-0.jpg]

くさび検知AI適用前の画像>

「画像2: https://prtimes.jp/i/12535/23/resize/d12535-23-172266-1.jpg]

(お問合わせ先)

Automagi株式会社 プロダクト推進部 和田 龍

TEL: 03-5333-6131 E-mail: pr@automagi.jp URL: http://www.automagi.jp

■ Automagiについて

Automagi株式会社は、通信キャリア向けの大規模ユーザシステムやAI技術を活用した不動産企業・金融機関などへのサービスの提供などを担当し実績としています。これら自社開発ノウハウを活かし、AIや IoTのソリューションの開発・提供をしています。

会社名: Automagi 株式会社

設立: 2010年6月4日

本社: 〒163-1428 東京都新宿区西新宿3丁目20-2 東京オペラシティータワー28階

資本金:336百万円

代表取締役社長:櫻井 将彦

従業員数:65名

事業内容: ・AI(人工知能)/データ解析分野でのソリューション提供/システム開発

- ・通信キャリア/大企業向けの大規模/高信頼性システムの開発・運用
- ・企業の新規事業/サービスの開発支援コンサルティングサービス
- ・IoT/位置情報関連サービスのソリューション提供/システム開発
- ・海外技術企業の日本市場開拓サポート